

1 教科の目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。(知識及び技能)
- (2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。(思考力・判断力・表現力等)
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
一学期	第0章 算数から数学へ ・整数の性質 第1章 正負の数 ・正負の数 ・加法と減法 ・乗法と除法 ・正負の数の利用 第2章 文字と式 ・文字を使った式 ・文字式の計算 ・文字式の利用	◎正負の数について具体的な場面での活動を通して理解し、その四則計算ができる。  ◎文字を用いて関係や法則を式に表現したり式の意味を読みとったりし、文字の式の計算ができる  ◎方程式を理解し利用できる。
二学期	第3章 方程式 ・方程式とその解き方 ・一次方程式の利用 第4章 比例と反比例 ・関数と比例・反比例 ・比例の性質と調べ方 ・反比例の性質と調べ方 ・比例と反比例の利用 第5章 平面図形 ・図形の移動 ・基本の作図 ・おうぎ形	◎事象の中にある2つの数量の変化や対応を調べ、比例、反比例の関係を理解し、表現し考察できる。  ◎基本的な図形を見通しをもって作図し、平面図形の理解を深めることができる。
三学期	第6章 空間図形 ・いろいろな立体 ・立体の見方と調べ方 ・立体の体積と表面積 第7章 データの分析と活用 ・データの整理と分析 ・データの活用 ・ことからの起こりやすさ  1年間の総復習	◎図形を観察、操作や実験を通して考察し空間図形についての理解を深め、工夫して図形の計量ができる。  ◎資料を目的に応じて収集し、それを表やグラフに整理し、資料の散らばりや代表値に着目して資料の傾向を読み取り、説明できる。

3 評価の観点、資料、方法

評価の観点	評価の資料、方法
知識・技能	授業内課題、単元テスト、小テストなど
思考・判断・表現	授業内課題、単元テスト、小テストなど
主体的に学習に取り組む態度	授業態度、自己評価カード、提出物など